

単 元	年 組 番	1 3 問
2 年 気象のしくみと天気の変化	氏名	

気象観測の方法

- ① 雲 量 空全体を 10 として、雲の合計が占める面積の割合。
 快晴 … 0, 1 晴れ … 2～8 くもり … 9, 10

- ② 天気の記号

天気	快晴	晴れ	くもり	雨	雪
記号					

- ③ 湿 度

☆乾湿計と湿度表で求める。

乾球の示度（気温）と湿球の示度の差を求めて、湿度表で読み取る。

- ④ 気 圧

気圧計で測定し、単位はヘクトパスカル（hPa）を使う。

- ⑤ 風向・風力

風向は 16 方位で表し、風力を 13 段階で表す。

- ⑥ 寒気と暖気が接している境界が地面と接しているところを
前線という。（寒冷前線、温暖前線、停滞前線、へいそく前線）

- ⑦ 日本の天気は偏西風の影響で、西から東に変わる。
 季節によって発達する気団（気温や湿度がほぼ同じ空気のかたまり）が違い、その影響を受ける。

冬：シベリア気団 春：揚子江気団

つゆ：オホーツク海気団と小笠原気団 夏：小笠原気団

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	
⑬	

キーワードを押さえよう！

☆ 空全体を 10 として、雲の合計が占める割合を（ ① ）という。

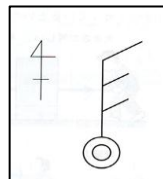
☆ 気温と湿度は（ ② ）で測定する。

☆ <快晴><雨>を天気記号で書きなさい。（ ③ ）（ ④ ）

☆ 風向は（ ⑤ ）方位で表す。

☆ 風力は（ ⑥ ）段階で表す。

☆ 右図から風力（ ⑦ ）、風向（ ⑧ ）、天気（ ⑨ ）
を答えなさい。



☆ 寒気と暖気が接している境界が地面と接しているところを（ ⑩ ）
という。

☆日本の天気は（ ⑪ ）の影響を受け、（ ⑫ ）から（ ⑬ ）に変わる。

単 元	年 組 番	
2 年 気象のしくみと天気の変化	氏名	1 5 問

1 図1は気象観測の結果を記録したノートで、図2は湿度表である。次の問いに答えなさい。

図1

<記録ノート>

○雲量 9 / 雨降っていない。

○乾球の示す温度 20℃

湿球の示す温度 X℃

湿度 56%

○風向 北 ○風力 3

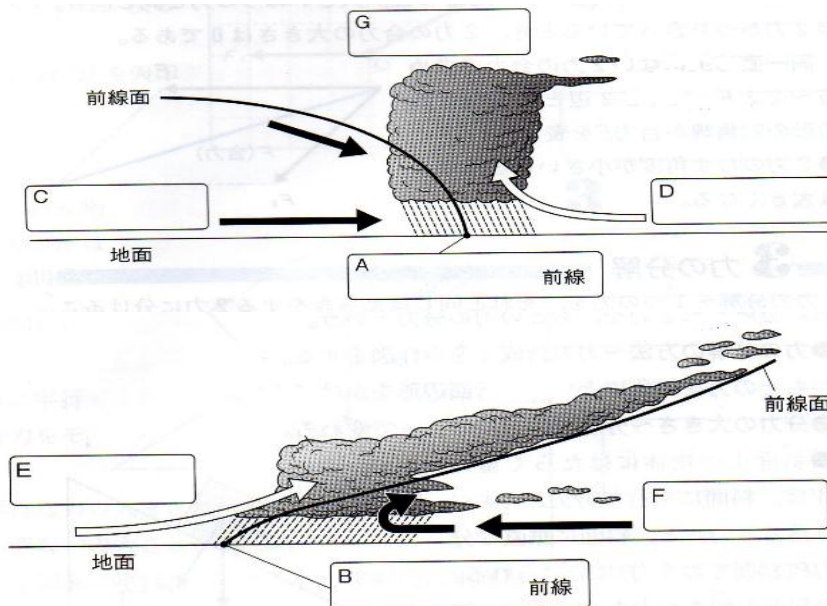
図2

乾球の 示度 [℃]	乾球と湿球の示度の差 [℃]					
	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0
26	100	92	84	76	69	62
25	100	92	84	76	68	61
24	100	91	83	75	67	60
23	100	91	83	75	67	59
22	100	91	82	74	66	58
21	100	91	82	73	65	57
20	100	91	81	72	64	56

(1)	
(2)	4 ○
(3)	m
(4)	℃

- (1) このときの天気は何か。
- (2) このときの天気、風向、風力を表す記号を書きなさい。
- (3) 乾湿計は、地面からおおよそ何mの高さにしてはかるか。
- (4) 乾湿計の湿球が示す温度X℃は、何度と考えられるか。

2 下図は、低気圧の中心から中心にのびる2つの前線を模式的に示したものである。



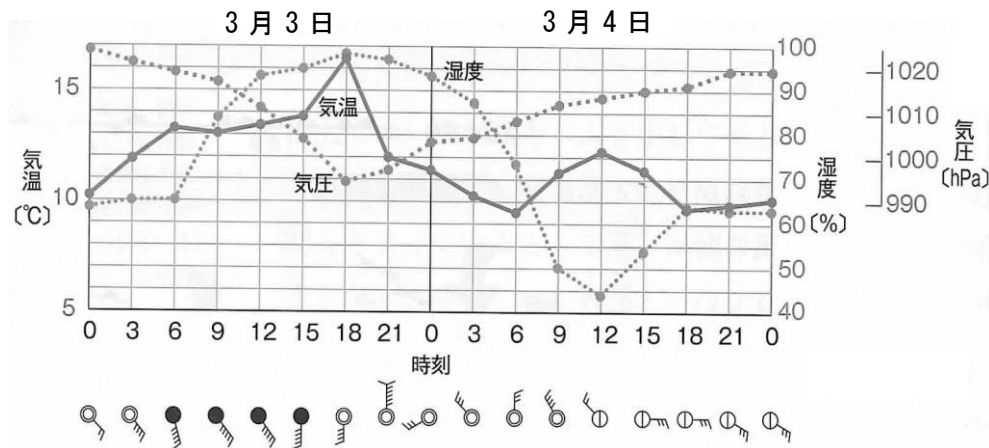
- (1) 図中のA～Gの□に当てはまる語句を書きなさい。ただし、C～Fには寒気か暖気、Gは雲の種類を入れなさい。
- (2) 層状の雲が多くみられるのは、A、Bのどちらの前線か。
- (3) 広い範囲で雨がおだやかに降っているのは、A、Bのどちらの前線か。
- (4) 次の文は、Aの前線が通過するときの天気の変化をあらわしたものである。()に適語を入れなさい。

(1)	A
	B
	C
	D
	E
	F
	G
(2)	
(3)	
(4)	①
	②

前線が通過中に (①) 雨が降り、通過後は北寄りの風に変わり、気温が (②)。

単 元	年 組 番	
2 年 気象のしくみと天気の変化	氏名	6 問

1 図は、ある日の気象観測の結果をグラフにまとめたものである。



(1)	
(2)	
(3)	3 月 日の 時から 時ごろ
(4)	前線
(5)	

- 晴れの日気温が上がると、湿度はどのように変化するか。
- 気圧が高くなると、天気はどのように変化する事が多いか。
- 前線が通過したと考えられるは、何日の何時から何時か。
- 通過した前線は何前線か。
- この前線が通過したあと、どのような天気になったか。ア～エから1つ選びなさい。

ア. 雨がしとしと降り続いた。 イ. 気温が上がり、天気は回復した。
ウ. 激しい雨が降った。 エ. 気温が下がり、天気は回復した。

2 図1～3は、連続した3日間の同じ時刻における日本付近の天気図の一部である。
図1～3を時間の経過の順に並べなさい。

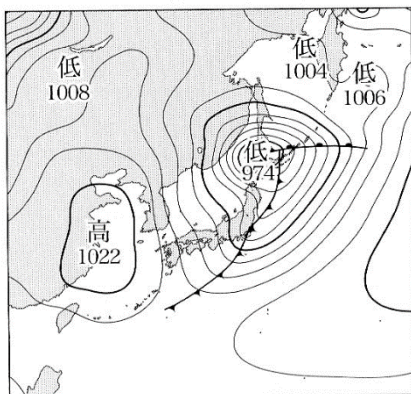


図 1

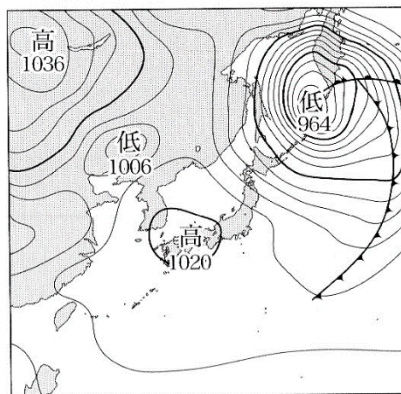


図 2

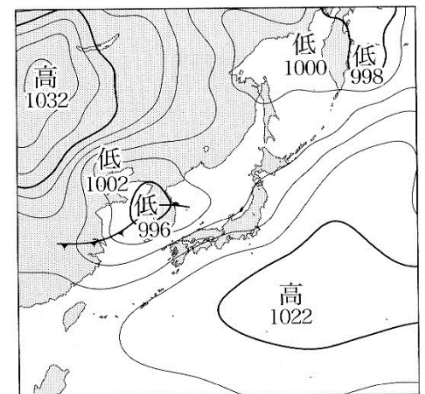


図 3

図 → 図 → 図